

●お取り扱いについて

| ■機器のお取り扱いについて | |
|---------------|---|
| 機器の設置場所 | <ul style="list-style-type: none"> ・密閉されたラック内に設置しないでください。 ・壁面から5cm、上面は20cm以上離して設置してください。 ・他の機器や熱源の有る物の上に置かないでください。 ・水などの液体を近づけないでください。決してキッチン、バスルーム、プールサイドなどの近くに設置しないでください。 ・結露及び露付きが起りにくい場所に設置してください。 ・不安定な場所に設置しないでください。 ・可燃物のそばに置かないでください。 ・重い物を上に載せないでください。 ・子供の手の触れにくい安全なところに設置してください。 ・冷暖房機の風や太陽光が直接当たる場所の他、温度変化の起きやすい場所に設置しないでください。 ・デジタル機器や電磁波を出している機器の近くやインバーター蛍光灯の光が当たる所に設置しないでください。予期せぬ誤動作や故障の原因になります |
| 接続時の注意 | <ul style="list-style-type: none"> ・接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。 ・適切な機器とのみ接続してください。 ・電源ケーブルは決して結んだり巻きつけたり踏んだりしないでください。 ・全ての接続が正しくされているのを確認してから、電源プラグを差し込んでください。 ・(株)ナスペックでは、ワイヤー・ワールドケーブルをリファレンスとして使用し以下のものが発売されています。 インターコネクトケーブル RCA、XLR デジタルケーブル RCA、XLR、BNC、HDMI、光 スピーカーケーブル、パワーケーブル、電源ケーブル |
| 結露現象及び露付きについて | 本機を寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだり、設置した部屋の暖房を入れた直後などには動作部やレンズに水滴がついて正常に動作しないことがあります。このような場合は最低1時間は電源を入れずに待ち、室内温との差がなくなってから電源を入れてください。 |
| 本機の温度上昇について | 使用中は温度が高くなることのある機種もございます。 ※通常使用で発熱が異常に熱くなったと思われるときは買い上げの販売店が弊社にご相談ください。 |
| 外装及びリモコンのお手入れ | 外装及びリモコンのお手入れするときは電源プラグをコンセントから抜き、3分以上待ってから、乾いたやわらかい布でふいてください。汚れのひどい時は、水に浸した布を良く絞ってから拭き、その後乾いた布で拭いてください。アルコール、ベンジン、シンナー、台所洗剤、科学雑巾などの溶剤は外装ケースが変質したり、塗装がはげたり、色むらの原因になることがありますので使用しないでください。リモコンのお手入れの時も予期せぬ誤動作で故障の原因になりますので、電源プラグを抜いてください。テレビや他社のコンポーネント機器のリモコンと相互に反応する場合がございますのでご注意ください。使用されるお部屋にインバーター蛍光灯がある場合、リモコンの誤作動、反応が鈍い等が発生する場合がございます。 |

| ■警告 危険を伴いますので必ずお読みください | |
|------------------------------------|--|
| AC100V以外で使用しないでください | 弊社輸入取り扱い商品は全て日本国内での使用を前提とし、AC100Vで動作確認検査を行っています。電圧切り替え可能な仕様の機器で説明書に記述があっても、お客様が切り替えての使用を弊社はお勧めしません。本体にAC115V表示の有る機器もAC100Vでご使用ください。 ※AC100V以外での使用や日本国外での使用は保証対象外とさせていただきます。予めご了承願います。 |
| コンセントや配線具の定格を超えない | たこ足配線等で定格を超えると、発熱や火災の原因になります。 |
| 電源プラグは根元まで確実に差し込む | 差し込み不完全ですと、感電や発熱により火災の原因になります。 |
| 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください | 電源ケーブル、プラグを破損するようなことはしない。 傷つける、加工する熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を乗せる、束ねるなど、傷んだまま使用すると、感電や発熱により火災の原因になります。 |
| ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない | 感電の原因になります。 |
| 雷が鳴ったら電源プラグに触らない | 感電の原因になります。 |
| 分解、改造をしない上蓋・ケースを開けない | 内部には電圧の高い部分があり、故障、感電の原因になります。 ※説明書にヒューズ交換、機器設定の記載があっても弊社はおお客様が蓋を開けて作業を行うことをお勧めしません。必要が有るときはお買い上げ店の販売店か、弊社にお任せください。 以上の作業による故障は保証対象外とさせていただきますので予めご了承願います。 |
| 内部に金属物やそれ以外の物を入れたり、液体をかけたりぬらしたりしない | ショートや感電、発熱により火災の原因になります。 内部に左記のものが混入した時は電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に御相談ください。 |
| ご自身でヒューズ交換をしない | ヒューズを交換する際は、お買い上げの販売店様にご相談ください。また交換する際は同じ定格のヒューズをお使いください。 |
| 電源プラグのほこりは定期的にとる | プラグのほこり等がたまり、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください |
| 異常・故障時と思われるときには直ちに使用を中止する | 以下の様な異常がある場合はと思われるときは、電源プラグをコンセントから抜きます。そのまま使うと感電や火災の原因になります。 ・煙が出たり、異常な臭いや音がする ・内部に水や異物が入った ・本体に変形や破損した部分がある ・電源プラグが異常に熱い |

| ■ 注 意 | |
|-----------------------------------|---|
| 油煙や湯気の当たる場所、湿気や埃の多い場所に置かない | 電気が油や水分、埃を伝わり、感電、発熱により火災の原因になることがあります。 |
| 本機の上に物を載せたり、乗ったりしない | 外装ケースが変形し内部部品が破損し、故障火災の原因になることがあります。 |
| 放熱を妨げない | 内部に熱がこもると外装ケースの変形、火災の原因になることがあります。 |
| 使用中に動かしたり、持ち上げたりしない | 故障の原因になることがあります。特にディスプレイは再生中はディスクが高速回転しているので、ディスクを傷つけたり、本体を破損する恐れがあります。 |
| ケーブルを接続した状態で移動しない | 接続した状態で移動させようとするとケーブルが傷つき破損し、故障、火災の原因になることがあります。また、引っかけてけがの原因になることがあります。本機を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜き3分以上待つてください。 |
| 不安定な場所に置かない | 高い所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かないでください。倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。 |
| 長期間使わないときはメインスイッチを切るだけでなく電源プラグを抜く | 通電状態で放置、保管をすると絶縁劣化や漏電などにより感電や発熱により火災の原因になることがあります。 |

| ■ リモコン付属の機器 | |
|--------------------------|---|
| 長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す | 液漏れ、発熱、破裂などを起こし火災や周囲破損の原因になることがあります。 |
| 使い切った電池はすぐにリモコンから電池を取り出す | そのまま機器の中に放置すると、電池の液漏れ等で故障の原因になることがあります。 |
| 電池は誤った使い方をしない | <ul style="list-style-type: none"> 指定以外の電池は使用しないでください。 複数使用の電池交換は同じ銘柄同規格の物を、新・旧混在させず同時にしてください 破損、傷のある電池は使用しないでください。取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし火災や周囲汚損の原因になります。電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になります。絶対にはがさないでください。 |

| ■ CD、DVD、BD プレーヤー機器 | |
|------------------------------|---|
| ディスクトレイに指をはさまれないように注意する | けがの原因になることがあります。 ※特にお子様ご注意ください。 |
| 再生中は本体を動かさないで下さい | 再生中はディスクが高速回転しているので、本機を持ち上げたり動かしたりしないで下さい。ディスクを傷つたり本体を破損する恐れがあります。 |
| 本機を移動させる時は必ずディスクを取り出して下さい | 本機を移動したり、引っ越しなどで梱包する場合は、必ずディスクを取り出して下さい。ディスクを内部に入れたまま移動すると、故障の原因となります。 |
| 連続して何度も操作ボタンを押さないで下さい | ディスクの読み込みやトレーが開くまでには多少時間がかかります。続けてボタンを押すと、機械側が対応できずに動作しないことがあります。ボタンを押すときは、機械が反応するまで少しお待ち下さい。 |
| ディスクのレーベル面を上にしてトレーの中央にのせて下さい | 中央のガイドから外れた状態でトレーを閉じると、ディスクが中で引っかかりトレーが開かなくなることがありますので、中央のガイドにしっかり合わせて置いて下さい。 |
| 対応してないディスクを入れないで下さい | CD-R やコピーコントロール CD は読み取りができない場合や、故障の原因となる可能性があります。対応してないディスクを入れると取り出せなくなる場合があります。 |
| 機器の前に物を置かない | リモコンの取り出しボタンで、離れた場所からディスクを取り出すことができます。 <ul style="list-style-type: none"> 誤ってリモコンの取り出しボタンを押さないよう注意して下さい。 物が当たって倒れる等、破損やけがの原因になることが有ります。 ガラス扉付きラック等に入れてご使用の場合、不用意に扉が開くことがあります。 本機以外の当社製機器のディスクトレイも開くことがあります。 |

| ■ 3D映像対応機器の視聴について | |
|---|---|
| 光過敏、既往症、心臓に疾患のある方、体調不良の方は3D映像を視聴しないで下さい | 視聴を続けると病状悪化、体調不良の原因に成ることがあります。 |
| 3D映像の視聴効果の設定 | 3D映像の見え方は個人差があります。3D効果の設定時には特に注意して下さい。一作品を目安に休憩し、疲労感、不快感など異常を感じたら直ちに視聴を中止して下さい。 |
| 3D映像の視聴年齢は、およそ6歳以上を目安にする | お子様の単独視聴は避けて下さい。視聴の際は保護者の方が注意して下さい。 |